

喜多の平太 きただ 能樂師。明治七年七月七日東京生れ、昭和四十六年一月十一日歿（八七四―一九七二）。喜多流シテ方。舊姓宇都野、幼名千代造。明治十一年喜多家小入り、十七年喜多流十四世京家を繼承。二十七年平太を襲名し、平太能心と稱した。昭和能を代表する各人。昭和二十一年日本藝術院會員、二十二年文化勳章受章、二十五年勲章無形文化財保持者（人間国宝）。

著書「喜多流謡曲節扱」（昭和二年四月五日とんや書店）、平太藝談」（昭和十七年七月十日春秋社松栢館「春秋社能樂叢書」）、芸生活きゝる一芸談集」（合著・東京新聞文化部編、昭和二十一年十一月二十日実業堂日本社）等。